※事務局記入欄

|  |  |
| --- | --- |
| 受付日 | 年　月　日 |
| 受付番号 |  |

2024年度

「きぼう」での静電浮遊炉を利用した材料研究テーマ募集

　（基盤研究利用コース）

提案書

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構

有人宇宙技術部門

きぼう利用センター長　殿

研究代表者(応募者)

|  |  |
| --- | --- |
| 所属機関 |  |
| 部署 |  |
| 役職 |  |
| 氏名(フリガナ) |  |

2024年度「きぼう」での静電浮遊炉を利用した材料研究テーマ募集（基盤研究利用コース）に以下の内容にて申し込みます。

|  |  |
| --- | --- |
| テーマ名(和文) |  |
| テーマ名(英文) |  |
| キーワード |  |

（□にチェックください）

|  |
| --- |
| JAXAからの選定結果の通知時に、評価コメントの通知を希望しますか。* 希望する
* 希望しない

なお、上記に係わらず採択者には評価コメントを通知します。また、不採択者には上記記載のない場合は、評価コメントの通知は行いません。 |
| □　　「きぼう」利用実験を広くアピールするため、テーマ採択決定後は、「機関名・研究代表者名・テーマ名」を、実験終了後は「研究成果報告書、概要書、成果評価結果」をJAXAホームページ等で公開することを、了承します。 |
| □　研究不正（※）等の防止に努め、責任ある研究活動の遂行を誓約します。※「研究不正」については、以下の資料など御参照ください。* 「研究者のみなさまへ～責任ある研究活動を目指して～」

https://www.jst.go.jp/researchintegrity/shiryo/pamph\_for\_researcher.pdf* 日本学術振興会「科学の健全な発展のために－誠実な科学者の心得－」（日本語版）

https://www.jsps.go.jp/j-kousei/rinri.html |
| * 当該募集の募集案内及び共同研究契約書に記載の条件を十分に理解し、同意したうえで、本提案書を提出します。

　2024年　　月　　日 |

|  |  |
| --- | --- |
|  | 記入欄 |
| 提案試料(最大6種類)(詳細はデータシートへ記入) | 試料1（日本語名称） |  |
| 試料2（日本語名称） |  |
| 試料3（日本語名称） |  |
| 試料4（日本語名称） |  |
| 試料5（日本語名称） |  |
| 試料6（日本語名称） |  |
| 研究体制（必要に応じ、研究分担者欄は追加ください） | 研究代表者 | 所属機関/部署（※） |  |
| 住所 |  |
| 役職 |  |
| 氏名 |  |
| 国籍*（日本国籍以外応募できません）* |  |
| みなし輸出特定類型（チェック欄） | □非該当□該当*（応募できません）* |
| 所属機関への研究インテグリティ報告状況（チェック欄）～研究インテグリティに係る情報（寄付金等や資金以外の施設、設備等の支援を含む、自身が関与する全ての研究活動に係る透明性確保のために必要な情報）について、関係規程等に基づき所属機関に適切に報告しているか。～ | □所属機関（研究機関、民間企業）へ報告済□所属機関（民間企業）において、研究インテグリティ体制が未整備だが、「研究インテグリティの確保に係る対応方針」(<https://www.mext.go.jp/content/20211220-mxt_kagkoku-000019002_3.pdf>)を理解し、研究者として責任ある対応を誓約する。□上記いずれにも該当しない。*（応募できません）* |
| 上記所属機関以外との関係（チェック欄）～兼業や、外国の人材登用プログラムへの参加、雇用契約のない名誉教授等を含む、（※上記所属機関）以外の所属機関・役職の有無～ | □無し□有り*（⇒下記①②に列記し、要すれば行を追加）* |
|  | ①兼業、外国の人材登用プログラムへの参加あるいは雇用契約のない名誉教授等の所属機関・役職 |  |
| ②相手機関の所在地 |  |
| 氏名（英文表記） |  |
| 役職（英文表記） |  |
| 所属機関/部署（英文表記） |  |
| E-mailアドレス |  |
| 電話 |  |
| 研究分担者1 | 所属機関/部署（※） |  |
| 役職 |  |
| 氏名 |  |
| 国籍 |  |
| みなし輸出特定類型（チェック欄） | □該当□非該当 |
| 所属機関への研究インテグリティ報告状況（チェック欄）～研究インテグリティに係る情報（寄付金等や資金以外の施設、設備等の支援を含む、自身が関与する全ての研究活動に係る透明性確保のために必要な情報）について、関係規程等に基づき所属機関に適切に報告しているか。～ | □所属機関（研究機関、民間企業）へ報告済□所属機関（民間企業）において、研究インテグリティ体制が未整備だが、「研究インテグリティの確保に係る対応方針」(<https://www.mext.go.jp/content/20211220-mxt_kagkoku-000019002_3.pdf>)を理解し、研究者として責任ある対応を誓約する。□上記いずれにも該当しない。*（応募できません）* |
| 上記所属機関以外との関係（チェック欄）～兼業や、外国の人材登用プログラムへの参加、雇用契約のない名誉教授等を含む、（※上記所属機関）以外の所属機関・役職の有無～ | □無し□有り*（⇒下記①②に列記し、要すれば行を追加）* |
|  | 1. 兼業、外国の人材登用プログラムへの参加あるいは雇用契約のない名誉教授等の所属機関・役職
 |  |
| 1. 相手機関の所在地
 |  |
| E-mailアドレス |  |
| 参加承諾（チェック欄） | □研究参加の承諾を得ている□研究参加の承諾を得ていない*（応募できません）* |
| 分担概要 |  |
| 研究分担者2  | 所属機関/部署（※） |  |
| 役職 |  |
| 氏名 |  |
| 国籍 |  |
| みなし輸出特定類型（チェック欄） | □該当□非該当 |
| 所属機関への研究インテグリティ報告状況（チェック欄）～研究インテグリティに係る情報（寄付金等や資金以外の施設、設備等の支援を含む、自身が関与する全ての研究活動に係る透明性確保のために必要な情報）について、関係規程等に基づき所属機関に適切に報告しているか。～ | □所属機関（研究機関、民間企業）へ報告済□所属機関（民間企業）において、研究インテグリティ体制が未整備だが、「研究インテグリティの確保に係る対応方針」(<https://www.mext.go.jp/content/20211220-mxt_kagkoku-000019002_3.pdf>)を理解し、研究者として責任ある対応を誓約する。□上記いずれにも該当しない。*（応募できません）* |
| 上記所属機関以外との関係（チェック欄）～兼業や、外国の人材登用プログラムへの参加、雇用契約のない名誉教授等を含む、（※上記所属機関）以外の所属機関・役職の有無～ | □無し□有り*（⇒下記①②に列記し、要すれば行を追加）* |
|  | 1. 兼業、外国の人材登用プログラムへの参加あるいは雇用契約のない名誉教授等の所属機関・役職
 |  |
| 1. 相手機関の所在地
 |  |
| E-mailアドレス |  |
| 参加承諾（チェック欄） | □研究参加の承諾を得ている□研究参加の承諾を得ていない*（応募できません）* |
| 分担概要 |  |
| 研究分担者3  | 所属機関/部署（※） |  |
| 役職 |  |
| 氏名 |  |
| 国籍 |  |
| みなし輸出特定類型（チェック欄） | □該当□非該当 |
| 所属機関への研究インテグリティ報告状況（チェック欄）～研究インテグリティに係る情報（寄付金等や資金以外の施設、設備等の支援を含む、自身が関与する全ての研究活動に係る透明性確保のために必要な情報）について、関係規程等に基づき所属機関に適切に報告しているか。～ | □所属機関（研究機関、民間企業）へ報告済□所属機関（民間企業）において、研究インテグリティ体制が未整備だが、「研究インテグリティの確保に係る対応方針」(<https://www.mext.go.jp/content/20211220-mxt_kagkoku-000019002_3.pdf>)を理解し、研究者として責任ある対応を誓約する。□上記いずれにも該当しない。*（応募できません）* |
| 上記所属機関以外との関係（チェック欄）～兼業や、外国の人材登用プログラムへの参加、雇用契約のない名誉教授等を含む、（※上記所属機関）以外の所属機関・役職の有無～ | □無し□有り*（⇒下記①②に列記し、要すれば行を追加）* |
|  | 1. 兼業、外国の人材登用プログラムへの参加あるいは雇用契約のない名誉教授等の所属機関・役職
 |  |
| 1. 相手機関の所在地
 |  |
| E-mailアドレス |  |
| 参加承諾（チェック欄） | □研究参加の承諾を得ている□研究参加の承諾を得ていない*（応募できません）* |
| 分担概要 |  |
| 研究分担者4  | 所属機関/部署（※） |  |
| 役職 |  |
| 氏名 |  |
| 国籍 |  |
| みなし輸出特定類型（チェック欄） | □該当□非該当 |
| 所属機関への研究インテグリティ報告状況（チェック欄）～研究インテグリティに係る情報（寄付金等や資金以外の施設、設備等の支援を含む、自身が関与する全ての研究活動に係る透明性確保のために必要な情報）について、関係規程等に基づき所属機関に適切に報告しているか。～ | □所属機関（研究機関、民間企業）へ報告済□所属機関（民間企業）において、研究インテグリティ体制が未整備だが、「研究インテグリティの確保に係る対応方針」(<https://www.mext.go.jp/content/20211220-mxt_kagkoku-000019002_3.pdf>)を理解し、研究者として責任ある対応を誓約する。□上記いずれにも該当しない。*（応募できません）* |
| 上記所属機関以外との関係（チェック欄）～兼業や、外国の人材登用プログラムへの参加、雇用契約のない名誉教授等を含む、（※上記所属機関）以外の所属機関・役職の有無～ | □無し□有り*（⇒下記①②に列記し、要すれば行を追加）* |
|  | 1. 兼業、外国の人材登用プログラムへの参加あるいは雇用契約のない名誉教授等の所属機関・役職
 |  |
| 1. 相手機関の所在地
 |  |
| E-mailアドレス |  |
| 参加承諾（チェック欄） | □研究参加の承諾を得ている□研究参加の承諾を得ていない*（応募できません）* |
| 分担概要 |  |
| 研究代表者の所属機関における共同研究契約手続き　契約担当者 | 部署・役職 |  |
| 氏名 |  |
| E-mailアドレス |  |
| 電話 |  |
| 安全保障貿易管理体制 | 1. 本研究において外為法の輸出規制にあたる貨物・技術の提供が予定されているか。（チェック欄）
 | * 予定している　*（⇒②へ）*

□研究代表者□研究分担者（　　　　　　）* 予定していない
 |
| 1. 当該研究機関において当該事務を適切に行うために必要な体制が整備されているか。

（チェック欄）* 1. *の該当者が複数いる場合は、行を追加ください。）*
 | * 整備されている*（下記に体制等記入ください）*
* 整備されていない*（応募できません）*
 |
|  | 管理体制概要 |  |
| 対応部署 |  |
| 連絡先（E-mailアドレス） |  |
| 連絡先（電話） |  |

|  |
| --- |
|  |
| 提案実験の概要　（200字程度）（研究の目的、宇宙実験の内容、成果の活用等、宇宙実験のみならず地上研究を含めた全体の研究について概要を記載ください。） |
|  |
| 現在の研究状況・課題　（400字程度）（研究の背景、国内外の関連研究の最新状況を踏まえて、現在の研究状況・課題を記載ください。） |
|  |
| 研究の意義・目的　（400字程度）（現在の課題を踏まえて、宇宙実験の目的、目標達成のための課題解決方法・工程について、明確に記載ください。類似または競合する研究・技術と比べて、提案研究にどのような特色や優位性があるのかがわかるように記載ください。） |
|  |
| 地上での研究準備状況　（200字程度）（これまで地上で実施してきた実験、検討、（採択された場合に）フライト実験準備移行審査までに今後予定している地上実験、検討などを記載ください。） |
|  |
| 宇宙実験の必要性　（100字程度）（なぜ地上で実現不可能であるのか、なぜ宇宙での実験が必要となるのかを明確に記載ください。） |
|  |
| 提案研究の進展によって期待される成果及び波及効果　（200字程度）（宇宙実験が地上研究のどこにどのように寄与する/必要となるのかを明確に記載ください。宇宙実験で得られた成果が社会に与える影響および波及効果について記載ください。） |
|  |
| 実施体制・環境　(100字程度)（試料の安定供給、課題解決のために、人員・設備が準備されていることを明確に記載ください。）記載例研究実施人員：　研究代表者・分担研究者他、大学院生ｘ名が研究に参加解析環境：　研究室に解析に必要な実験機器（遠心機・ＰＣＲ等）はあり、大学の中央研究施設に共有設備としてｘｘが設置されている。 |
|  |
| 過去の宇宙実験/実験準備中・実施中の宇宙実験との関連性　(対象者のみ。200字程度)（過去の宇宙実験から得られた成果、実験準備中・実施中の宇宙実験計画の位置づけ、発展性等について記載して下さい。） |
|  |
| 学術論文等外部発表状況　（2019年以降かつ5報まで）（研究代表者あるいは研究分担者が責任著者か第一著者として関与した提案実験試料に関連した、論文・学会発表・特許等について記載ください。・過去の宇宙実験の成果を含むものについては、先頭に”○”を付けてください。・氏名の下に研究代表者は二重下線、研究分担者は一重下線を引いてください。・責任著者の場合は、氏名のあとに「\*」を付加してください。・学術論文の場合は雑誌のIFを最後にIF=ｘｘという形で記載ください。IFは最新のものを記載してください。）記載例： Shiba D\* et al. Development of new experimental platform ‘MARS’—Multiple Artificial-gravity Research System—to elucidate the impacts of micro/partial gravity on mice. Sci Rep. 2017 Sep 7;7(1):10837.　（IF=4.996）） |
|  |
| 研究代表者/研究分担者の研究資金獲得状況（最近のもの、本提案に関連するものを主に記載ください。2019年以降かつ5件まで。間接経費含む。）記載例：研究資金： JSTさきがけ「○○」領域、研究題目「○○な手法による原理解明」（2019～2021）、社内研究経費　約1000千円を確保済み　等 |
|  |
| 若手研究者（研究代表者が、若手研究者(※)に該当する場合は、以下にチェックを入れ、博士号取得年月を記載してください。）（※）研究開始時（2025/4/1予定）に博士の学位取得後８年未満の研究者。博士の学位を取得見込みの者及び博士の学位を取得後に取得した産前・産後の休暇、未就学児を養育していた場合は当該期間を除くと博士の学位取得後８年未満となる者を含む。 |
| * 若手研究者に該当する。（博士号取得年月：　　　　年　　　月）
 |

|  |
| --- |
| **データシート（最大6種類（6試料））** |
| **試料１** |  | **(１種類につき1枚記入)** |  |  |  |
|  | 記入欄 |
| 試料正式名称 | 日本語 | 　 |
| 英数文字 | 　 |
| 略称（英数文字。あれば） | 　 |
| 化学式 | 　 |
| 試料の組成 | 　 | 種類（化学式） | 濃度 | 濃度単位 | CAS番号 |
| 組成1 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 組成2 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 組成3 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 組成4 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 組成5 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 試料の性質 | 引渡時の試料の形状・形態 | 　 |
| 長期間の保存性 | 　 |
| 長期保存方法 | 　 |
| 融点 | 　 |
| 加熱時の安定性(蒸発等による組成変化の可能性) | 　 |
| 提案者での溶融時のデータ取得状況 | 密度 | 　 |
| 粘性 | 　 |
| 表面張力 | 　 |
| 希望実験条件 | 　 |
| その他、特記事項、留意点 | 　 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **試料２** |  | **(1種類につき1枚記入)** |  |  |  |
|  | 記入欄 |
| 試料正式名称 | 日本語 | 　 |
| 英数文字 | 　 |
| 略称（英数文字。あれば） | 　 |
| 化学式 | 　 |
| 試料の組成 | 　 | 種類（化学式） | 濃度 | 濃度単位 | CAS番号 |
| 組成1 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 組成2 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 組成3 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 組成4 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 組成5 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 試料の性質 | 引渡時の試料の形状・形態 | 　 |
| 長期間の保存性 | 　 |
| 長期保存方法 | 　 |
| 融点 | 　 |
| 加熱時の安定性(蒸発等による組成変化の可能性) | 　 |
| 提案者での溶融時のデータ取得状況 | 密度 | 　 |
| 粘性 | 　 |
| 表面張力 | 　 |
| 希望実験条件 | 　 |
| その他、特記事項、留意点 | 　 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **試料３** |  | **(1種類につき1枚記入)** |  |  |  |
|  | 記入欄 |
| 試料正式名称 | 日本語 | 　 |
| 英数文字 | 　 |
| 略称（英数文字。あれば） | 　 |
| 化学式 | 　 |
| 試料の組成 | 　 | 種類（化学式） | 濃度 | 濃度単位 | CAS番号 |
| 組成1 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 組成2 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 組成3 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 組成4 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 組成5 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 試料の性質 | 引渡時の試料の形状・形態 | 　 |
| 長期間の保存性 | 　 |
| 長期保存方法 | 　 |
| 融点 | 　 |
| 加熱時の安定性(蒸発等による組成変化の可能性) | 　 |
| 提案者での溶融時のデータ取得状況 | 密度 | 　 |
| 粘性 | 　 |
| 表面張力 | 　 |
| 希望実験条件 | 　 |
| その他、特記事項、留意点 | 　 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **試料４** |  | **(1種類につき1枚記入)** |  |  |  |
|  | 記入欄 |
| 試料正式名称 | 日本語 | 　 |
| 英数文字 | 　 |
| 略称（英数文字。あれば） | 　 |
| 化学式 | 　 |
| 試料の組成 | 　 | 種類（化学式） | 濃度 | 濃度単位 | CAS番号 |
| 組成1 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 組成2 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 組成3 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 組成4 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 組成5 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 試料の性質 | 引渡時の試料の形状・形態 | 　 |
| 長期間の保存性 | 　 |
| 長期保存方法 | 　 |
| 融点 | 　 |
| 加熱時の安定性(蒸発等による組成変化の可能性) | 　 |
| 提案者での溶融時のデータ取得状況 | 密度 | 　 |
| 粘性 | 　 |
| 表面張力 | 　 |
| 希望実験条件 | 　 |
| その他、特記事項、留意点 | 　 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **試料５** |  | **(1種類につき1枚記入)** |  |  |  |
|  | 記入欄 |
| 試料正式名称 | 日本語 | 　 |
| 英数文字 | 　 |
| 略称（英数文字。あれば） | 　 |
| 化学式 | 　 |
| 試料の組成 | 　 | 種類（化学式） | 濃度 | 濃度単位 | CAS番号 |
| 組成1 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 組成2 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 組成3 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 組成4 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 組成5 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 試料の性質 | 引渡時の試料の形状・形態 | 　 |
| 長期間の保存性 | 　 |
| 長期保存方法 | 　 |
| 融点 | 　 |
| 加熱時の安定性(蒸発等による組成変化の可能性) | 　 |
| 提案者での溶融時のデータ取得状況 | 密度 | 　 |
| 粘性 | 　 |
| 表面張力 | 　 |
| 希望実験条件 | 　 |
| その他、特記事項、留意点 | 　 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **試料６** |  | **(1種類につき1枚記入)** |  |  |  |
|  | 記入欄 |
| 試料正式名称 | 日本語 | 　 |
| 英数文字 | 　 |
| 略称（英数文字。あれば） | 　 |
| 化学式 | 　 |
| 試料の組成 | 　 | 種類（化学式） | 濃度 | 濃度単位 | CAS番号 |
| 組成1 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 組成2 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 組成3 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 組成4 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 組成5 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 試料の性質 | 引渡時の試料の形状・形態 | 　 |
| 長期間の保存性 | 　 |
| 長期保存方法 | 　 |
| 融点 | 　 |
| 加熱時の安定性(蒸発等による組成変化の可能性) | 　 |
| 提案者での溶融時のデータ取得状況 | 密度 | 　 |
| 粘性 | 　 |
| 表面張力 | 　 |
| 希望実験条件 | 　 |
| その他、特記事項、留意点 | 　 |

|  |
| --- |
| ●　アンケート（選考とは関係ありません。次回の募集に向けてご協力をお願いいたします。） |
| 1. 本募集を何で知りましたか？　（チェックを入れてください）
 |
| □ JAXAのHP或いは電子メール等□ 日本宇宙フォーラム(JSF)のHP或いは電子メール等□ 上記以外の国立研究開発法人からの電子メール（法人名：　　　　　　　）□ 関連学会のHP或いは電子メール（学会名：　　　　　　　　）□ 所属機関・企業事務からの案内□ 知人からの紹介□ その他（　　　　　　　　　　） |
| 1. 過去に応募実績がありますか？　（チェックを入れてください）
 |
| □ 今回が初めての応募である。□ 応募実績がある。（□「きぼう」での宇宙実験　□「きぼう」以外での宇宙実験　□公募地上研究　□宇宙探査イノベーションハブ研究　□その他） |
| 1. 軌道上実験で取得済みのデータやサンプルを活用するアイデア、意見などを、ご自由にご記載ください。JAXAが過去に実施した実験については、

「https://humans-in-space.jaxa.jp/kibouser/subject/」を参照ください。 |
|  |